

裾野市放課後児童健全育成事業

## 裾野市放課後児童室運営業務委託

### 公募型プロポーザル実施要領

令和2年10月

裾野市教育委員会 教育総務課

## 1 趣旨

本実施要領は、裾野市放課後児童室運営業務委託を受託する事業者を選定するにあたり、価格のみではなく業務実績、専門性、企画力、創造性を勘案し、総合的な見地から判断し最適な事業者と契約する必要があることから、公募型企画提案（プロポーザル）方式により契約予定者を選定する。

## 2 業務の概要

### (1) 業務名称

裾野市放課後児童室運営業務委託

### (2) 業務内容

別紙「裾野市放課後児童室運営業務委託仕様書」に記載のとおり

### (3) 委託期間

ア 契約期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

イ 準備期間 契約日の翌日から令和3年3月31日まで

### (4) 提案額

総額 212,400,000 円以内とし、各年度の提案上限額は、次のとおりとする。

ア 令和3年度 70,800,000 円

イ 令和4年度 70,800,000 円

ウ 令和5年度 70,800,000 円

※ 本業務に係る消費税及び地方消費税は、消費税法（昭和63年法律第108号）第6条第1項及び別表第1第7号に該当するため、非課税として取り扱う。

## 3 参加資格

参加できる事業者は、次に掲げる条件を全て満たしていること。

- (1) 地方自治法施行令（平成22年政令第16号）第167条の4に該当しない者であること。
- (2) 裾野市入札参加資格者名簿に登載されていること。
- (3) 募集要項の公表日以降に、裾野市から指名停止措置を受けていないこと。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）、民事再生法（平成11年法律第225号）の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの更正手続開始決定がされていない者。
- (5) 裾野市暴力団排除条例（平成24年条例第29号）第2条第1号に掲げる暴力団及びそれらの利益の活動を行う団体でないこと。また、役員に同条例第2条第2号に規定する暴力団員等がないこと。
- (6) 法人格を有し、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業（放課後児童室）に関し、地方公共団体からの業務を受託（指定管理者の指定を含む。）又は当該事業を実施し、かつ、その業務を履行（実施）した実績があること若しくは類似事業を実施し、かつ、その業務を履行（実施）した実績があり、本委託事業と類似事業であることを説明できること。

#### 4 業者選定スケジュール

項目	期日
募集要項等の公表	令和2年10月6日(火)
参加申請書受付期限	令和2年10月21日(水)
参加資格審査結果通知	令和2年10月23日(金)
質問受付期限	令和2年10月29日(木)
質問回答期限	令和2年11月5日(木)
企画提案書提出期限	令和2年11月17日(火)
一次審査結果通知	令和2年11月20日(金)
二次審査(プレゼンテーション)	令和2年11月30日(月)
優先交渉権者決定通知	令和2年12月10日(木) 予定

#### 5 参加申請書等の提出

本プロポーザルに参加を希望する事業者は、次により参加申請書等を提出すること。  
参加申請を行った者に対しては、参加資格確認終了後、参加資格確認結果通知を交付する。なお、次項に記載する提出期間内に参加申請書等を提出しない者又は審査の結果参加資格がないと認められた者は、本プロポーザルに参加することはできない。

提出期限：令和2年10月21日(水) 午後5時(必着)

提出場所：裾野市教育委員会 教育総務課(裾野市役所2階)

提出方法：持参または郵送とする。

提出書類：参加申請書(様式第1号)

会社概要書(様式第2号)

類似業務実績書(様式第3号)

#### 6 参加資格審査結果通知

審査終了後、令和2年10月23日(金)までに、電子メールにて通知する。

参加資格審査結果の通知後において、通知を受けた者が、前記の資格要件を満たさなくなったとき、参加申込書等に虚偽の記載をしたときには、企画提案に参加することはできない。

#### 7 質問書の提出及び回答

提出期限：令和2年10月29日(木) 午後5時(必着)

提出方法：電子メールとする(他の方法による質問は一切受け付けない)

提出書類：質問書(様式第13号)

質問への回答：令和2年11月5日(木)までに、ホームページに掲載する。

※ 施設見学を希望する場合は、令和2年10月29日(木)までに申し出ること。

## 8 企画提案書等の提出

本プロポーザルに参加する者は、次により企画提案書等を提出すること。

提出期限：令和 2 年 11 月 17 日（火） 午後 5 時（必着）

提出場所：裾野市教育委員会 教育総務課（裾野市役所 2 階）

提出方法：事務局に持参又は郵送するものとする。

提出部数：9 部（原本 1 部、写し 8 部）

（下記提出書類番号 1～10 までの書類を順番に綴じて提出すること。

提出書類番号 11 の提案価格書は 1 部提出すること。）

提出書類

番号	書類名	様式番号	要提出
1	企業理念に関する提案書	様式第 4 号	○
2	経営状況に関する報告書	様式第 5 号	○
3	危機管理体制に関する提案書	様式第 6 号	○
4	提案内容の的確性に関する提案書	様式第 7 号	○
5	支援員等の雇用に対する待遇の提案書	様式第 8 号	○
6	支援員等の研修計画に関する提案書	様式第 9 号	○
7	学校等との交流企画に関する提案書	様式第 10 号	○
8	コスト削減に対する取組に関する提案書	様式第 11 号	○
9	不測の事態発生時の独自の対応マニュアル	任意様式	*
10	放課後児童健全育成事業に係る独自のマニュアル	任意様式	*
11	提案価格書	様式第 12 号	○

\*独自のマニュアルがある場合のみ提出

## 9 審査方法及び審査基準

提出書類等の審査は、別添「裾野市放課後児童室運營業務委託提案評価基準」に基づき、裾野市放課後児童室運營業務委託プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という）において、企画提案書及びヒアリングを行い、提案内容を公平かつ客観的に評価する。

### （1）一次審査

審査委員会は、提案者が多数となった場合（概ね 4 者以上となった場合）は提出された書類により業務実績等を勘案し、二次審査参加者を概ね 3 者程度選定するものとする。なお、一次審査の結果は、令和 2 年 11 月 20 日（金）にすべての提案者に書面で通知する。

(2) 二次審査（プレゼンテーション）

事前に提出された企画提案書に基づき、下記のとおり実施する。

- ① 実施日：令和 2 年 11 月 30 日（月）の午後
- ② 場 所：裾野市役所 4 階 402 会議室
- ③ ヒアリング要領
  - ア．プレゼンテーション（20 分以内）及び質疑（10 分程度）を実施する。
  - イ．説明資料は事前に提出した企画提案書を使用すること。
  - ウ．受託者となった場合に、本業務の責任者となる予定者の出席をさせること。
  - エ．プレゼンテーションの順番は、企画提案書の提出順とする。
- ④ 使用機器等  
スクリーン、プロジェクターは市で用意するが、パソコン等は提案者が用意すること。

**10 最優秀提案者の決定等**

- (1) 二次審査終了後、審査委員会において、企画提案書等による評価と費用を総合的に審査し、一定の水準以上を満たした者を優秀提案者とする。なお、評価の方法は別添「裾野市放課後児童室運営業務委託提案評価基準」に基づき行う。
- (2) 得点上位の優秀提案者から順位付けをし、第 1 位の者を最優秀提案者とする。
- (3) 最優秀提案者が複数あった場合は、くじ引きにより順位を決定する。
- (4) 選定結果については、すべてのヒアリング審査参加者に通知するとともに、ホームページで公表する。

**11 契約に関する事項**

- (1) 審査委員会において、選考された最優秀提案者を優先交渉権者とし、業務委託契約の締結交渉を行う。なお、優先交渉権者の提出した提案価格書記載の金額を超える金額での契約は締結しない。また、特別な理由により最優秀提案者と契約締結ができない場合は、次点提案者と契約交渉を行うものとし、最終的に交渉が成立した者を市は受託者と決定する。
- (2) 契約書の作成  
本市と受託者で協議したうえで契約書を作成する。
- (3) 開設準備  
受託者と決定された事業者は、契約日の翌日から令和 3 年 3 月 31 日までの間を開設準備期間とし、支援員等の確保、指揮命令系統の確立、備品の確認などを行うものとする。
- (4) 支払の条件
  - ① 開設の準備に要する費用は、受託者の負担とする。
  - ② 前払金は支払わない。
  - ③ 支払い方法は、本市と受託者が協議の上で、契約書で定める。

(5) その他契約に関する事項

契約時における仕様は、企画提案書に記載されている事項とするが、本市と受託者との協議により、必要に応じて追加、変更又は削除を行うことができる。

**12 その他**

- (1) 本プロポーザル選考に参加する費用は、全て参加者の負担とする。
- (2) 参加申請書等の提出後の修正等は認めない。ただし、明らかな誤りと本市との調整に基づく変更又は修正についてはこの限りではない。
- (3) 本プロポーザルへの参加を辞退する場合は、書面（任意様式）で届け出ること。  
なお、参加の辞退には何ら不利益は伴わない。
- (4) 虚偽の記載をした企画提案書は無効とする。
- (5) 本市が本プロポーザルに関する報告、公表等のために必要な場合は、参加者の承諾を得ずに参加申請書等の内容を無償で使用できるものとする。
- (6) 参加申請書等は返却しない。
- (7) 参加申請書等は原則として公開しない。ただし、本プロポーザル選考に係る情報公開請求があった場合は、参加申請書等を公開する場合がある。
- (8) 提案内容を適切に反映した特記仕様書作成のため、業務の具体的な実施方針について資料の提出を求めることがある。

**13 事務局**

〒410-1192

静岡県裾野市佐野1059番地

裾野市教育委員会教育総務課

TEL : 055-995-1837 FAX : 055-995-1866

電子メール : [syomu@city.susono.shizuoka.jp](mailto:syomu@city.susono.shizuoka.jp)

裾野市放課後児童室運営業務委託 提案評価基準

評価項目		評価基準		配点
企業評価	企業理念	1	・放課後児童室運営に対する基本的な考え方 (本業務の趣旨と合致、先進的な取組への姿勢)	15
	経営状況	2	・経営母体の財務健全性	
	実績等	3	・事業実績及び事業の継続性	
企業提案評価	危機管理	4	・事故発生時の対応、予防の体制 (事故の予防、事故発生時の対応体制) ・支援員等の健康管理体制 (支援員等の健康管理体制の確立)	20
	提案内容的確性	5	・放課後児童室運営の専門性、サービス水準 (行事、イベントの実施、サービス水準向上のための取組) ・安定的なサービスの提供に関する実施方針 (指揮命令系統、市との連絡体制)	20
	支援員等の雇用に対する待遇	6	・支援員等の雇用・配置計画 (支援員等の確保、有資格者、実務経験者の配置などの組織体制) ・支援員等の勤務体制とローテーション (長期雇用の取組、支援員等の負担軽減) ・支援員等の給与等処遇 (処遇の妥当性、労働環境)	15
	支援員等の研修計画	7	・支援員等に対する巡回指導 (支援員等の監視、指導の徹底) ・県主催研修等への参加計画 (必須研修等への参加計画、資質向上の取組)	10
	学校等との交流企画	8	・保護者との連携、交流の取組 (保護者との連携、保護者間の交流の推進) ・学校、地域との連携の取組 (学校、地域との連携、交流の取組)	10
コスト評価	コスト削減に対する取組	9	・コスト削減への姿勢	10
		10	・妥当な見積額	
合 計				100

(様式第1号)

裾野市放課後児童室運営業務委託

プロポーザル参加申請書

令和 2 年 月 日

静岡県裾野市長 様

申込者	所在地	
	商号又は名称	
	代表者職氏名	印
	(担当者名	)
	(電 話	)
	(F A X	)
	(e-mail	)

裾野市放課後児童室運営業務委託プロポーザルに参加したいので本書のとおり申請します。

なお、申請書類及び添付書類等の内容については事実と相違ないことを誓約します。



(様式第2号)

## 会社概要書

(令和 年 月 日現在)

商号または名称	
代表者名	
所在地	
本件の担当部署	(担当部署名) (担当者職・氏名) (住所) (電話) (FAX) (E-Mail)
設立年月日	
資本金	
売上高	
従業員数	
業務概要	
特色・備考等	

- ※ 最新の情報を記入して下さい。
- ※ 従業員数は、社内的人数を記入して下さい。
- ※ A4版(上記様式)1ページに記入して下さい。
- ※ 以下の書類を本書に添付すること
  - ◇ 登記事項証明書(履歴事項全部証明書)
  - ◇ 印鑑証明書
  - ◇ 納税証明書(国税)
    - ・法人の場合、法人税並びに消費税及び地方消費税の納税証明書(その3の3)
  - ◇ 市税完納証明
  - ◇ 財務諸表

(様式第3号)

類似業務実績書

受託先	業務内容	受託期間又は開設年月
(例)〇〇県〇〇市 □□□放課後児童クラブ	業務の内容を簡潔に記入する	(例)H29.4.1～R2.10 現在

※放課後児童健全育成事業に関する地方公共団体からの受託実績並びに民間放課後児童クラブの開設実績又は類似事業の実績があれば記載してください。

(様式第4号)

### 企業理念に関する提案書

- ◆放課後児童健全育成事業に対する基本的な考え方について、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。
  - ①放課後児童健全育成事業の意義や特色について
  - ②放課後児童健全育成事業における児童の育成について
  - ③事業に関する独自の提案（該当がある場合）

※様式については任意様式とします。A4一枚にまとめてください。

(様式第5号)

### 経営状況に関する報告書

- ◆放課後児童健全育成事業の業務を行う上で、安定的で継続的な保育を提供できる経営がなされているかについて説明してください。なお、この報告書は、財務諸表(貸借対照表、損益計算書等)に置き換えても構いません。

※様式については任意様式とします。A4一枚にまとめてください。

(様式第6号)

### 危機管理体制に関する提案書

- ◆放課後児童健全育成事業における危機管理体制について、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。
  - ①保育上の事故発生時の対応と予防体制について
  - ②不審者等乱入時の対応体制について
  - ③支援員等の健康管理体制について

※様式については任意様式とします。A4一枚にまとめてください。

(様式第7号)

### 提案内容の的確性に関する提案書

- ◆今回提案される内容の業務遂行能力に関して、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。
  - ①放課後児童健全育成事業のサービス水準の向上及び安定した提供のための方策・取組、児童室での行事やイベントの実施方法について
  - ②安定的なサービスを提供するため、組織内における指揮命令系統や市との連携、連絡体制について

※様式については任意様式とします。A4一枚にまとめてください。

(様式第8号)

### 支援員等の雇用に対する待遇の提案書

- ◆支援員等の雇用に関して、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。
  - ①支援員等の雇用についての考え方や採用計画について
  - ②有資格者や実務経験者などの配置を含めた、支援員等の配置計画について
  - ③支援員等の勤務体制及びローテーションについて
  - ④支援員等の給与等処遇について

※様式については任意様式とします。A4一枚にまとめてください。

(様式第9号)

### 支援員等の研修計画に関する提案書

- ◆支援員等の教育と研修に関して、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。
  - ①契約期間内の支援員等の児童保育に関する教育研修計画や巡回指導等による指導の徹底について
  - ②支援員等の指揮命令系統の確立について
  - ③県主催の研修等への参加計画について

※様式については任意様式とします。A4一枚にまとめてください。

(様式第10号)

### 学校等との交流企画に関する提案書

- ◆学校等との交流に関して、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。
  - ①保護者との連携，保護者間の交流促進について
  - ②学校や地域等との連携，交流について

※様式については任意様式とします。A4一枚にまとめてください。

(様式第11号)

### コスト削減に対する取組に関する提案書

- ◆安定した放課後児童健全育成事業を実施しながら、如何にコスト削減を実現していくのかを提案してください。

※様式については任意様式とします。A4一枚にまとめてください。

(様式第 12 号)

## 提 案 価 格 書

裾野市放課後児童室運營業務委託プロポーザルに、下記の金額にて応募いたします。

(総額)

	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
金 額										

<内訳>

年 度	金 額
令和 3 年度	円
令和 4 年度	円
令和 5 年度	円
合 計	円

令和 年 月 日

静岡県裾野市長 様

提出者 所 在 地  
商号又は名称  
代表者職氏名

印

(担当者名 )  
(電 話 )  
( F A X )  
( e - m a i l )

※ 金額は算用数字で表示し、頭書に¥の記号を付記すること。

※ 本提案価格書は封筒に入れ密封し企業名を表記して1部提出すること。

(様式第 13 号)

令和 年 月 日

## 質 問 書

静岡県裾野市長 様

提出者

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

担当者職氏名

電話番号

E-mail

裾野市放課後児童室運營業務委託プロポーザル実施要領等関係書類に関し、次のとおり質問します。

質問内容

(質問箇所)

(内容)